

# 經濟統計b:第十回

担当教員 黒田敏史

# 今週の内容

- テキスト第12章「対外バランス統計」
  - 貿易関連統計
  - 対内外投資統計
  - 国際収支統計
  - 外国為替統計

# 今週の内容

- テキスト第12章「対外バランス統計」
  - ある国と他の国との取引に関わる統計を取り扱う
  - 対外バランスとは、「居住者と非居住者の間での商品、サービス、資産、負債などの増減」のことを指す

# 今週の内容

- テキスト第12章「対外バランス統計」
  - 貿易関連統計
  - 対内外投資統計
  - 国際収支統計
  - 外国為替統計

# 貿易関連統計

- 貿易関連統計
  - 財の国境を越えた取引を示す
  - 普通貿易統計(通関統計)
    - 輸出申告書、輸入申告書、積戻し報告書等から作成された業務統計
    - 外国貿易概況、日本貿易月表等にまとめられている
  - 企業活動基本調査
    - 事業所単位の統計では把握しきれない企業単位の行動を把握するための統計

# 貿易関連統計

- 貿易財の価格

- Incoterms

- 国際商業会議所の定めた貿易に関するルール
    - 誰がどの段階における物流コストを負担するかの分類を定義している

- 輸出価格: FOB (Free on Board) 価格

- 約定品が指定船積港で本船船側欄干を通過したときに売主の引渡義務が完了する。輸出通関手続きは売主が行う。

- 輸入価格: CIF (Cost, Insurance and Freight) 価格

- 売主の引渡義務はFOBと同じだが、売主は約定品の指定仕向港までの運賃および貨物海上保険料を負担する。輸出通関手続きは売主が行う。
    - FOB価格 + 保険料 + 運賃

# 貿易関連統計

- 貿易財の価格
  - 代表的なインコタームスの対象費用

各種費用	FOB	CIF
製品の生産原価	○	○
向上から積み出し港倉庫までの費用	○	○
輸出者の利益・営業費など	○	○
船積み諸費用	○	○
海上運賃		○
海上保険料		○

# 貿易関連統計

- 貿易に関する指標

- 価格 $p$ , 数量 $q$ , 基準時点 $0$ , 比較時点 $t$ とおく

- 輸出(入)金額指数

- 輸出(入)金額指数 = 
$$\frac{\sum p_t q_t}{\sum p_{t0} q_0}$$

- 輸出(入)価格指数

- 輸出(入)価格指数 = 
$$\sqrt{\frac{\sum p_t q_0}{\sum p_{t0} q_0} \frac{\sum p_t q_t}{\sum p_{t0} q_t}}$$

- 輸出(入)数量指数

- 輸出(入)数量指数 = 
$$\frac{\text{輸出(入)金額指数}}{\text{輸出(入)価格指数}}$$

- 交易条件指数

- 交易条件指数 = 
$$\frac{\text{輸出価格指数}}{\text{輸入価格指数}}$$



# 貿易関連統計

- 輸出入物価指数

- 日本銀行が企業物価指数の一つとして、輸出(入)物価指数を公表している

- 輸出(入)価格指数: 通関を経た各種商品の平均価格によって指数を作成

- 通関時価格で作成

- 輸出(入)物価指数: 対象銘柄を固定して、その価格を継続的に調査している指数

- 商品構成や品質の変化を取り除いた価格の変化を表す

- 契約時の価格で作成

# 貿易関連統計

- 貿易構造を示す指数

- 貿易特化係数

- 輸出入のどちらかに偏っている程度を表す

$$\text{貿易特化係数} = \frac{\text{輸出額} - \text{輸入額}}{\text{輸出額} + \text{輸入額}}$$

- 国内自給率

$$\text{国内自給率}(\%) = \frac{\text{国内生産額} - \text{輸出額}}{\text{国内生産額} + \text{輸入額} - \text{輸出額}}$$

- 顕示比較優位指数(RCA)

$$RCA_{ij} = \left( \frac{\text{日本のi財のj地域への輸出額}}{\text{日本のj地域への総輸出額}} \right) \div \left( \frac{\text{日本のi財の対世界輸出額}}{\text{日本の対世界総輸出額}} \right)$$

# 今週の内容

- テキスト第12章「対外バランス統計」
  - 貿易関連統計
  - 対内外投資統計
  - 国際収支統計
  - 外国為替統計

# 対内外投資統計

## ・ 対内外投資一覽

	投資届出統計		海外事業活動基本調査 (略称: 海事調査)
	直接投資関連	証券投資関連	
調査機関	財務省国際局	同左	経済産業省経済産業政策局
掲載資料名	国際金融年報、財政金融統計月報	同左	我が国家企業の海外事業活動
統計の種類	業務統計(外為法)	同左	承認統計
調査周期	毎月	同左	毎年
集計対象期日	原則事後報告時、一部審査付き事前届出	事後報告時	前年4月～当年3月
調査客体	不動産取得を除く直接投資	あらゆる形態の証券投資	海外現地法人とその本社企業の各種活動
集計対象金額	一件あたり一億円以上	同左	全額
原データ	報告書類	報告書類	本社企業調査票、現地法人調査票

- － 直接投資関連: 正式名は「対内及び対外直接投資の現状」
- － 証券投資関連: 正式名は「対内及び対外証券投資の現状」
- － 海事調査により、海外生産比率や海外経常利益比率等を入手できる

# 対内外投資統計

- 対外直接投資の定義
  - IMFの国際収支統計
    - 居住者による非居住者企業(子会社、関連企業等)に対する永続的権益の取得を目的とする国際投資
    - 外国投資家が、対象国内企業の発効済み株式総数の10%以上を取得した場合
  - 外為法の定義
    - 外貨証券の取得
      - 事業の支配を目的とした直接投資と、利子や配当を当てとした証券投資の分類は困難
      - 外為法では、上場会社の発行済み株式の10%以上を所有すること、非上場会社の株式を所有すること、等を直接投資の判断基準としている
    - 金銭の貸し付け
    - 視点などの設置・拡張に必要な資金の支払い
      - 支店などの設置時に必要な資金
      - 固定資産又は繰延資産の増加を伴うもの

# 今週の内容

- テキスト第12章「対外バランス統計」
  - 貿易関連統計
  - 対内外投資統計
  - 国際収支統計
  - 外国為替統計

# 国際収支統計

- 国際収支に関する統計
  - 国際収支統計とは、一定期間における一国のあらゆる対外経済取引を体系的に記録した統計
  - 国際収支月報
    - IMFの国際収支マニュアルに基づいて、日銀が作成する統計
  - 海外勘定
    - SNA統計の一部として内閣府経済社会総合研究所が作成

# 国際収支統計

- 国際収支統計への記載
  - 複式簿記方式なので、一つの取引が貸方項目と借方項目の両方に計上される
    - 例：自動車を輸出して、輸出国の銀行に代金が入金された場合
      - (1)の輸出部分に輸出額
      - (12)の資本部分に受取額
      - それぞれに、商品の流れと支払というマネーの動きが反対になるように記述される
    - ただし、日本の国際収支統計は、差し引きを行った収支の差額を計上するよう組み替えられる



# 国際収支統計

## • IMF原票形式と国内発表形式の比較

取引対象	IMF原票形式		国内発表形式:総括票
	経常勘定		
	受取	支払	経常収支
財貨	(1)輸出	(2)輸入	=
		(1)-(2)貿易収支	(1)-(2)貿易収支
サービス	(3)サービス受取	サービス支出	+
	(3)-(4)サービス収支(▲)		(3)-(4)サービス収支(▲)
雇用者報酬・投資収益	(5)所得受取	(6)所得支出	+
	(5)-(6)所得収支(▲)		(5)-(6)所得収支(▲)
経常移転	(7)経常移転受取	経常移転支出	+
	(7)-(8)経常移転収支(▲)		(7)-(8)経常移転収支(▲)
	資本勘定		
	資産(-)	負債(+)	資本収支
資・証券投資・金融派生商	(9)資本の減少	(10)資本の増加	=
		(10)-(9)資本収支(▲)	投資収支(▲)
資本移転など	(11)資本の減少	(12)資本の増加	+
		(12)-(11)資本収支(▲)	その他資本収支(▲)
準備資産	(13)外貨準備の減少	(14)外貨準備の増加	外貨準備増減
	(14)-(13)外貨準備の増減		(14)-(13)外貨準備の増減
	調整項目		誤差脱漏
	左右の少ない側に差を計上		同左

# 国際収支統計

- 貿易収支概念の比較
  - 国際収支統計と普通貿易統計では、貿易収支の計上価格と計上時期が異なっている
  - 計上価格
    - 普通貿易統計は輸出がFOB、輸入がCIF
    - 国際収支統計ではどちらもFOB
  - 計上時期
    - 普通貿易統計:輸出は出港日、輸入は輸入許可日
    - 国際収支統計:所有権の移転時点
      - 所有権の移転の伴わない取引は計上されない

# 国際収支統計

- 貿易収支概念の比較
  - 国際収支統計の輸出
    - = 普通貿易統計の輸出
      - + 関税境界を越えないで輸出に計上される取引金額(a)
      - 関税境界を越えているが、輸出に計上されない取引金額(b)
  - (a)・(c)の例
    - 船舶・航空機・石油採掘装置のように一定の場所に固定されていない移動可能設備、同設備内で消費される財貨、非貨幣用金、サルベージされた財貨、当該国の船舶で捕獲され直接海外で売却された魚介類など

# 国際収支統計

- 貿易収支概念の比較
  - 国際収支統計の輸入
    - = 普通貿易統計の輸入
      - + 関税境界を越えないで輸入に計上される取引金額(c)
      - 関税境界を越えているが、輸入に計上されない取引金額(d)
      - 運賃・保険料など
  - (b)・(d)の例
    - 直接通貨貿易(所有権の移転を伴わずにある国を通過する財貨)、返戻輸出入(輸出された後に売買契約の実行が完了せず、後日もとの所有者に返戻された財貨)、賃貸借契約により送られた財貨

# 国際収支統計

- 貿易収支概念の比較

		2002年度	2003年度
輸出	(1) 普通貿易統計	527,271	560,609
	(2) 国際収支統計	501,134	533,663
	(1) / (2)	105.2	105
輸入	(1) 普通貿易統計	430,671	448,330
	(2) 国際収支統計	385,224	400,671
	(1) / (2)	111.8	111.9
貿易収支	(1) 普通貿易統計	96,600	112,279
	(2) 国際収支統計	115,910	132,992
	(1) / (2)	83.3	84.4

— 輸出に比べて輸入の差が大きいのは、運賃・保険の大きさによる

# 国際収支統計

- 対外直接投資概念の比較
  - 原データの違い
    - 国際収支統計: 外為銀行による貿易外支払報告書
    - 投資届出統計: 外為法にも度つく投資届出書類
  - 計上時期の違い
    - 国際収支統計: 投資が実行された資金の支払時
    - 投資届出統計: 投資関連の書類が提出された届出時
  - 投資対象
    - 国際収支統計: 一件500万以上の全投資
    - 投資届出統計: 不動産投資を除く1億円以上の投資
  - グロスとネット
    - 国際収支統計は支払から回収を差し引いた純額
    - 投資届出統計は海外に向けた投資のみの粗総額

	2002年度	2003年度
(1) 投資届出統計	44,930	40,795
(2) 国際収支統計	33,580	31,237
(2) / (1)	74.7%	76.6%

# 国際収支統計

- 国際収支の発展段階説

- クローサーは、6段階の経済発展に伴って国際収支がどの様に変化するかを分類

国際収支の発展段階説	経常収支	貿易サービス収支	所得収支 (投資収益収支)	対外純資産残高	資本収支	例
1. 未成熟債権国	—	—	—	—	+	南米
2. 成熟債務国	—	+	—	—	+	カナダ・NZ
3. 債務返済国	+	++	—	—	—	北欧
4. 未成熟債権国	++	+	+	+	--	仏・蘭・日・シンガポール
5. 成熟債権国	—	—	++	++	—	スイス
6. 債券取り崩し国	—	—	+	+	+	英米

# 今週の内容

- テキスト第12章「対外バランス統計」
  - 貿易関連統計
  - 対内外投資統計
  - 国際収支統計
  - 外国為替統計



# 外国為替統計

- 外国為替市場
  - 異なる通貨間の取引条件を決定する市場
    - 構成者による分類
      - 銀行間取引市場: 外為銀の間で外為の持ち高の調整、為替相場見通しに基づく取引によって決定される
      - 対顧客相場: 為銀の対顧客取引で決定される相場
    - 金の受渡時期から見た分類
      - 直物相場: 資金の受け渡しが翌々営業日に行われる取引(スポットレートとも呼ばれる)
      - 先物相場: 資金お受け渡しが翌々営業日を越えて行われる取引(フォワードレートとも呼ばれる)
    - 時間の経過から見た分類
      - 寄値: 市場開始直後における相場
      - 終値: 市場閉鎖直前における相場
      - 中心相場: 市場で最も取引額の大きかった相場

# 外国為替統計

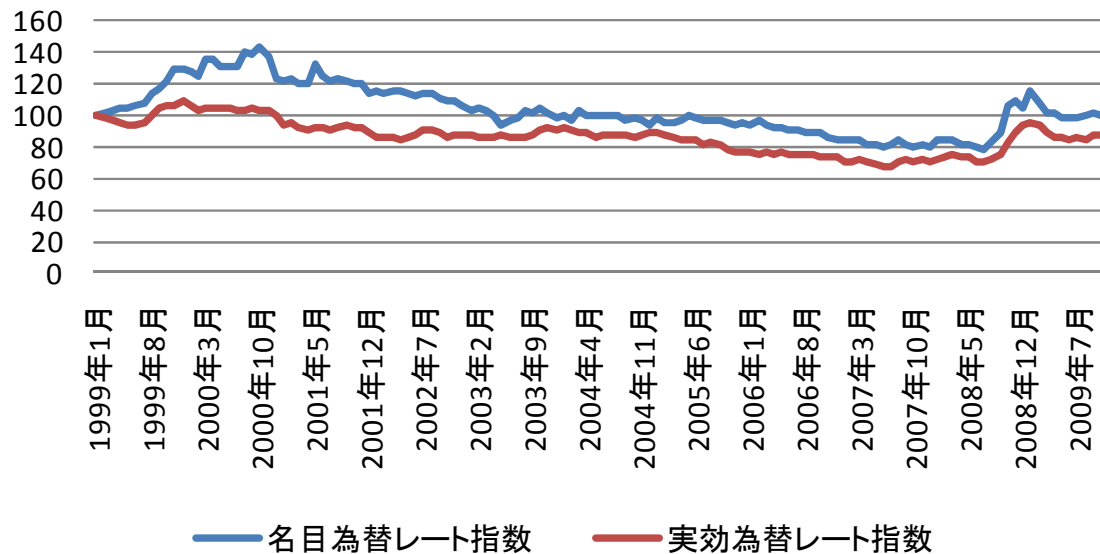
- 為替レートと購買力平価
  - 為替レートは様々な要因の影響を受ける
    - 貿易収支、資本取引、内外金利差、政治・経済の動き、思惑による投機
    - 円がドルに対してのみ上昇する場合と、他の通貨に対しても上昇する場合がある
  - 購買力平価
    - 円という通貨の購買力の国際評価を行うための指標
    - AとBの2国間の購買力平価とは、B国において特定の財またはサービスをB国の通貨1単位で購入するのと同量のものをA国において購入するのに必要なA国の通貨単位数の比率
    - 通常は米ドルが基準に用いられる

# 外国為替統計

- 実効為替レート

- 円と主要な他通貨間のそれぞれの為替レートを、日本と当該相手国・地域間の貿易ウエイトで加重幾何平均したうえで、基準時点を決めて指数化する形で算出

名目為替レートと実効為替レート (1999年基準)



# 外国為替統計

## • Jカーブ効果

### – 為替レートが貿易収支に与える影響

- 自国通貨が下落すると、輸入価格が上昇する反面、輸出価格が減少する
- このとき、貿易収支は輸入価格の上昇により一時的に悪化するが、やがて通貨下落による輸出増(輸入減)によって、国際収支が改善に向かう

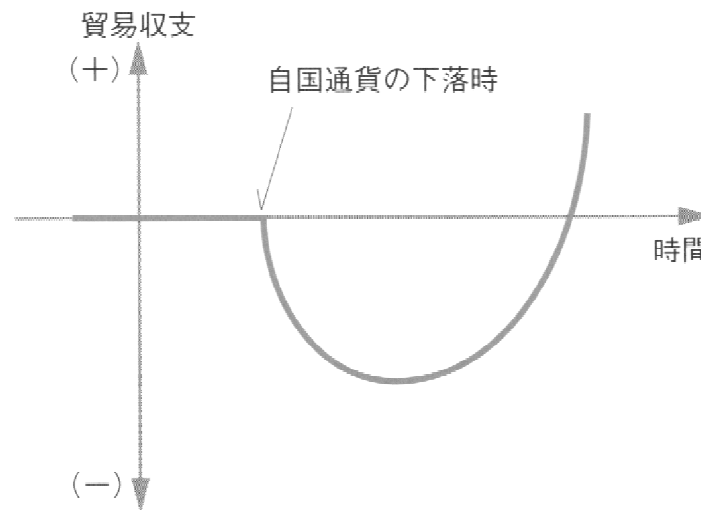


図 12.4 Jカーブ効果の概念図

# 次週の内容

- 次回は12月24日
  - 国際収支統計のデータの紹介を行う
- 年明けの講義は1月18日、25日の2回
  - 世界銀行、IMF、国連、OECD等の国際機関等の統計データを紹介する